

活動名称 (40字以内)	聖地熊野の歴史文化と自然を体験しつつ、新宮市の文化行政を学ぶ		
団体名等	人文社会系研究科／新宮市		
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査
	<input checked="" type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input type="checkbox"/> 面接
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		4 人
	<input checked="" type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動		
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動			
参加資格等	熊野古道を歩く予定なので、ある程度の距離を平気で歩けること。		
活動期間	2019/8/26(月) ~ 2019/8/29(木)	主な活動場所	新宮市、那智勝浦町、紀伊田辺市
	4日間		
目的	熊野古道体験:世界遺産で日本古来の伝統文化を学ぶとともに、地方都市行政の文化財・自然保護の実際を体験しつつ、アイデア面での貢献を果たすことを目指す。		
具体的な内容 (800字程度)	<p>熊野は、日本最古の聖地の一つとして今なお多くの人々を惹きつけ、また山岳修験の要衝の地として知られるとともに、豊かな自然環境をも誇っています。文化史にも博物学にも大きな足跡を遺した南方熊楠がこの地に生まれ出たのも偶然ではありません。加えて、地元の方々がそうした熊野の歴史と自然を真に愛し、それらの維持と発展に尽くされている姿には感銘を受けざるを得ません。学生諸君が新たな価値観と出会うことを目的の一つとする本プログラムにとって、熊野は都会では不可能な様々な体験をするとともに、地元行政のあり方を学ぶ上で、絶好の地であると思われま。今般、新宮市役所をはじめとする地元のみなさまの絶大なご協力を得て、体験活動プログラムを立案することになりました。</p> <p>今回は、世界遺産として知られる熊野古道を中心に、古来の聖地熊野三山の歴史と自然を体験的に学ぶとともに、社寺や山伏の方々を含めた地元のみなさまとの交流を計画しています。具体的には、山伏やご住職からお話をうかがったり、熊野古道を地元の方々と歩き、伝統的な絵解きに挑戦したり、外来植物の除去作業を行ったりすることが予定されています。また、行政の方々が中心となって取り組んでおられる自然環境保護や環境整備、自然災害対策、あるいは文化財保全、さらには国内外広報活動、社会教育活動等についてお話をうかがうことによって、学生諸君の視野は一層開かれるものと期待できます。また、参加者にはさらに、地域活性化の方法や国際交流の提案等といった、地元利益する課題について考察してこらうことを予定しています。自らの価値観を新たに相対化するとともに、柔軟な発想力を発揮して、地域に貢献できる可能性を探ります。</p>		
備考	移動のためのマイクロバスの提供や行政についての説明など、新宮市および同市教育委員会からの協力がいただける予定である。また、活動期間中に教員が視察を行なう予定でもある。なお、山で活動するための装備があることが望ましい。		
参加するための費用*	内 訳(1名当たり)		その他*特記事項は以下に記載
	交通費	30,470 円	
	宿泊費	18,400 円	
	( )	円	
	( )	円	奨励金額 35,000 円
計	48,870 円		
ウェブサイト等			